

アグロマックス™ 水和剤



畑作用除草剤

イネ科から広葉まで幅広い雑草を防除！

上手に使うためのポイント

- 乾きすぎや湿りすぎの土壌では散布を控える。
- 散布後に降雨が予想される時は使用をさける。
- 土壌にムラなく均一に散布する。



北海道のたまねぎの
除草に！

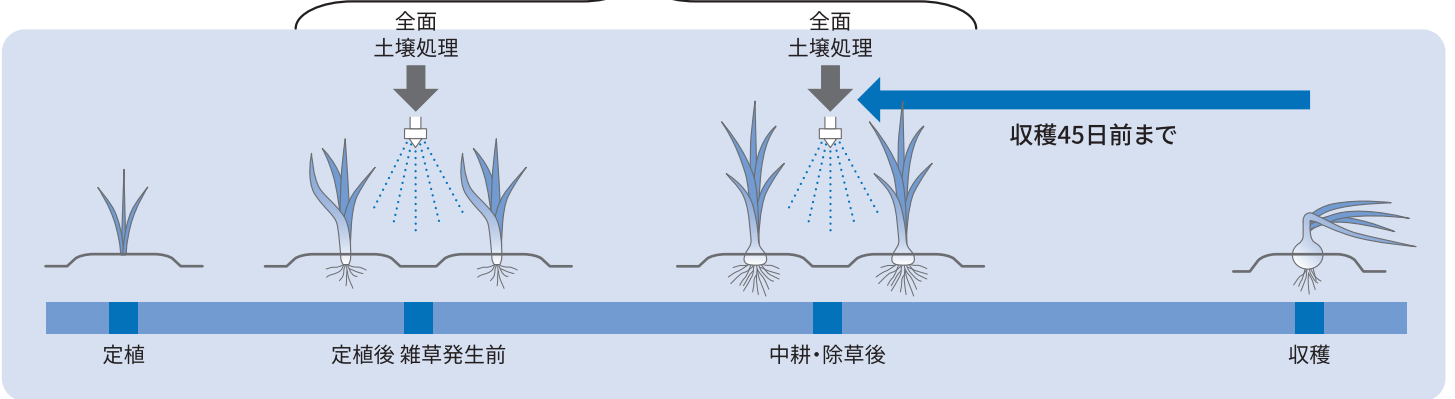
園芸用除草剤

■適用雑草と使用方法(抜粋)

作物名	適用雑草名	使用時期	10アールあたり使用量		使用方法	本剤の使用回数	プロピザミドを含む農薬の総使用回数
			薬量	希釈水量			
たまねぎ (春播栽培)	一年生広葉雑草 (キク科、カヤツリグサ科を除く)	定植後雑草発生前 但し、収穫45日前まで	300g	100ℓ	全面土壌散布	2回以内	2回以内
	一年生イネ科雑草		200～300g				
たまねぎ (秋播栽培)	一年生雑草 (キク科、カヤツリグサ科を除く)						

本剤の使用回数：2回以内

■使用時期



■上手な使い方



圃場の状況チェック

- 砕土、整地、覆土は丁寧に行ってください。
- 極端な乾燥土壌または過湿土壌(畝間に水がたまるなど)での使用はさけてください。
- 砂土や礫を含む土壌での使用はさけてください。



作物の状況チェック

- 根が露出するような浅植えをさけ、丁寧に移植を行ってください。
- 軟弱徒長苗、老化苗では使用しないでください。



散布時のチェック

- 散布は噴霧状にならないように注意してください。特に定植後処理では吐出圧を下げて土壌全面に均一に行い、重複散布をさけてください。
- 他剤との同時施用や展着剤の使用はさけてください。
- 他剤との近接散布の場合、少なくとも前後一日の間隔をあけてください。



雑草の状況チェック

- 必ず雑草の発生前に土壌全面に均一に散布してください。
- キク科、カヤツリグサ科には効果が期待できません。



天候の状況チェック

- 散布後に降雨が予想される時は使用をさけてください。



ちゃんとチェックしてね!

▲安全使用上の注意

- 眼に入らないよう注意してください。目に入った場合は直ちに水洗してください。
- 皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落としてください。
- かぶれやすい体質の人は取扱に十分注意してください。

- 散布の際は、保護メガネ、農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖作業衣などを着用してください。作業後は顔・手足などを石けんでよく洗い、うがいをしてください。
- 漏出時は、保護具を着用し掃き取り回収してください。
- 移送取扱いは丁寧に行ってください。
- 直射日光をさけ、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。

- 使用前には、ラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 空袋は圃場などに放置せず、適切に処理してください。
- 防除日誌を記載しましょう。

本資料は2022年11月現在の知見に基づき、作成されています。

レイミーの農業チャットルーム

ホームページに遊びにきてね!



日農ホームページ



販売:



日本農薬株式会社

東京都中央区京橋1丁目19番8号

カスタマーサービス TEL. 03-6361-1414

ホームページアドレス <https://www.nichino.co.jp/>

製造: コルテバ・ジャパン株式会社

2022年11月作成版 (CO)HN12211S